

大府市制 55 周年記念プレ事業・こどもたちに音楽の魔法を！ NHK 交響楽団特別コンサートマスターのマロさんによる 「出張おんがく教室」を開催します

大府市は、NHK 交響楽団特別コンサートマスターの篠崎史紀（シノザキ フミノリ）さん・愛称マロさんを招き、大府市制 55 周年記念プレ事業「出張おんがく教室」を開催します。

第 1 部では、弦楽器の練習に励むこどもたちに向けた公開レッスンを、第 2 部ではマロさんの演奏と解説、蓄音機を用いた音楽鑑賞を行います。鈴木バイオリン製造(株)の創業者・鈴木政吉が 100 年以上前に製作した貴重なバイオリンによる演奏も予定しています。

この教室を通して、こどもたちが音楽の楽しさを感じ、未来に羽ばたく音楽家の育成につなげます。

■ NHK 交響楽団特別コンサートマスター・マロさん「出張おんがく教室」の概要

日時／令和 7 年 2 月 15 日（土）

第 1 部：午前 10 時 30 分～午前 11 時 30 分

第 2 部：午後 1 時 30 分～午後 3 時

場所／おおぶ文化交流の杜アローブこもれびホール（大府市柁山町 6-150-1）

料金／第 1 部 無料（予約不要）

第 2 部 一般 1000 円・高校生以下 500 円（全席自由）

申込／文化スポーツ交流課・アローブ・NHK 文化センター名古屋教室

窓口でチケット購入（先着 315 人・全席自由席）

協力／(株)NHK 文化センター、鈴木バイオリン製造(株)

■ 参考資料 N 響特別コンマス マロさん「出張おんがく教室」in 大府 チラシ

【問い合わせ先】

大府市文化スポーツ交流課

担当：細谷 健（ホソヤ タケシ）

電話：0562-45-6266 FAX：0562-47-9996 メール：bunspo@city.obu.lg.jp

音楽は魔法

2025
2/15
SAT

N響 特別コンマス マロさん 出張おんがく教室 in 大府

音楽には「夢」や「生きる力」を与えてくれる不思議な力があります。

N響の名物コンサートマスターマロさんが、
バイオリンの里としても知られる「大府市」に降臨！
みなさんに音楽で魔法の時間をお届けします。

協力：鈴木バイオリン製造(株)

篠崎史紀（通称マロさん）
NHK 交響楽団特別コンサート
マスター。“N響の顔”として
国内外で活躍。メディアにも
幅広く出演。

第1部

マロさん直伝！弦楽レッスン

10:30～11:30
開場10:00

音に魂を吹き込むマロさんの特別公開レッスン。
レッスンを受けるのは大府で弦楽器の練習に励むこどもたちです。
皆様にも貴重な様子をご覧ください。

第2部

マロさん流 音楽の授業

13:30～15:00 開場13:00

おとなもこどもも楽しめる音楽鑑賞講座
マロさんのお話と演奏で、あの名曲の
秘密に迫ります。
マロさんがリスペクトする100年前の
名演奏家にもタイムマシン（蓄音機）で
登場いただきます。
鈴木政吉自作のバイオリン（明治製作）で、
大府に関する曲の演奏も。
※有料（先着順）



会場

おおぶ文化交流の杜 allobu こもればいホール

愛知県大府市柘山町六丁目 150-1

JR 大府駅・共和駅から循環バス「ふれあいバス」で15～20分

チケット

第1部 無料（予約不要）

第2部 大人 1,000 円、高校生以下 500 円

（先着 315 席・自由席）

販売場所

- ・大府市役所 3 階 文化スポーツ交流課【平日 8:30～17:15（水曜日のみ～19:15） 祝日・年末年始は休館】
- ・おおぶ文化交流の杜 allobu【9:00～20:00 12/29～1/3 は休館】
- ・NHK 文化センター名古屋教室（地下鉄「栄」徒歩 5 分 NHK 放送センタービル 7 階）
【平日 9:30～18:00 土曜 9:30～17:00 日曜 9:30～15:00 祝日・年末年始は休業】

大府市は、こどもたちに音楽の楽しさを感じてもらい、未来の音楽家を育成し、
「バイオリンの里おおぶ」の実現を目指します。

今回、この活動に賛同された N響特別コンマスのマロさんに出演いただき、
また、大府市に工房を構える鈴木バイオリン製造にも協力いただき、
こどもから大人まで楽しめる音楽講座を開催します。



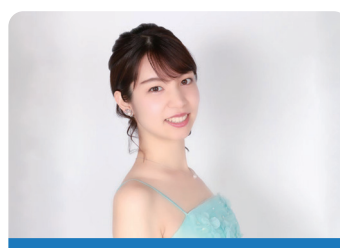
篠崎史紀プロフィール

NHK交響楽団特別コンサートマスター、九州交響楽団ミュージック・アドバイザー、福山リーデンローズ音楽大使。愛称“まる”。3歳より両親の手ほどきを受け、1981年ウィーン市立音楽院に入学。翌年コンツェルト・ハウスでコンサート・デビューを飾る。その演奏は、「信頼性のあるテクニック、遊び心もある音楽性」「真珠を転がすような丸く鮮やかな音色、魅惑的な音楽性」と各メディア紙から称賛される。その後ヨーロッパの主要なコンクールで数々の受賞を果たしヨーロッパを中心にソロ、室内楽と幅広く活動。1988年帰国後、群響、読響のコンサートマスターを経て、97年N響のコンサートマスターに就任。以来“N響の顔”として国内外で活躍する。ヨーロッパ公演では、The Classical Sourceより「コンサートマスターの篠崎は言葉にならないくらい神がかった」「篠崎のカリスマ的な姿は、銀白の鎧をまとった戦士のようでもあり、全てを統括していた」と評される。2004年より銀座・

王子ホールでスタートした『MARO ワールド』。このシリーズから弦楽合奏団「マロカンパニー」が結成された。これらの功績により、「2020年度第33回ミュージック・ペンクラブ音楽賞」受賞。その他、1979年史上最年少で北九州市民文化賞、2001年福岡県文化賞、2014年有馬賞受賞。著書には、『MAROの“偏愛”名曲案内～フォースと共に』（音楽之友社出版）また絵本「おんがくは まほう」（絵：村尾亘）がリトルモアより、エッセイ「音楽が人智を超える瞬間」（ポプラ社）などがある。WHO 国際医学アカデミー・ライフハーモニーサイエンス評議会議員。使用楽器は1727年製ストラディバリウス（株式会社ミュージック・プラザより貸与）。



鈴木バイオリン製造（株）



ピアノ 物井彩



蓄音機 久世悟